

永洞 みどりさん（平成23年卒）

北上市役所 市民税課 勤務

◇お仕事の内容を教えてください

市民税課に配属されて3年目になります。

主な仕事は市県民税、軽自動車税、国民健康保険税といった市税の金額などを決定したり、窓口で税金関係の証明書を発行したりすることです。2月、3月には確定申告の受付も行います。

◇仕事を通じどんなことに喜びを感じますか

専門的な知識が必要となってくるため、大変さも感じますが、学ぶ楽しさも感じています。

税金について問い合わせに来られた方が少しでも安心した顔で帰られる様子を見るとほっとしますし、やりがいを感じます。

◇将来の夢を教えてください

市役所の仕事は、大きくいえば市民の皆さんにとって住みやすいまちづくりをしていくことだと思っています。

今後、他の課の業務も経験し、もっと様々な立場に立って市民の生活について考えられるような信頼される職員を目指していきたいです。

◇専大北上高校ではどんな高校生活を過ごされましたか

吹奏楽部に所属し、コンクールやマーチングの大会に向けて練習に励んでいました。また、大学進学を目標としていたので文武両道を目指して部活動と受験勉強に取り組み、忙しくも充実した3年間を過ごすことができました。

◇専北生に伝えたいメッセージは何ですか

専大北上高校は学業や部活動をはじめ、高校生活で何か熱中できるものがある場所だと思います。私は高校生活を通して日々の積み重ねの大切さを学びました。3年間はあっという間ですが、1日1日小さな事でも目標を持ちながら過ごすことでより有意義な時間になるのではないかと思います。また、北上市役所ではたくさんの若い職員が活躍しているので、今後も専北の後輩達と一緒に働くことができたら嬉しく思います。



☆取材後記

もとは福祉関係の部署で働かれていたという永洞さん。畑違い、しかも広くて深い知識を要求される部署での仕事は大変だと思います。それでも明るく前向きに捉えることが出来ているのは吹奏楽部で鍛えた根性なのだと思います。素晴らしいです。(担当：Y)